



エネルギーを新しい時代へ

# 2023年度第1四半期連結決算について

- (注1) 資料内の「1Q」表記は4月から6月までの期間を指します。
- (注2) 当社は、2022年度（2023年3月期）期末の連結決算より国際財務報告基準（IFRS）を任意適用しました。そのため、次頁以降はIFRSに基づき作成しております。

2023年7月28日  
株式会社JERA

## 連結損益計算書

(億円)

	2023/1Q(A)	2022/1Q(B)	増減(A-B)	増減率(%)
売上収益 (売上高)	9,359	8,938	420	4.7
営業利益	2,552	996	1,555	156.1
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	1,784	278	1,506	540.4
(参考) 期ずれ除き四半期利益	231	1,252	▲1,020	▲81.5

## 連結財政状態計算書

(億円)

	2023/1Q(A)	2022年度末(B)	増減(A-B)	増減率(%)
資産	90,921	91,723	▲802	▲0.9
負債	67,954	71,326	▲3,372	▲4.7
資本	22,966	20,397	2,569	12.6

## 【売上収益】

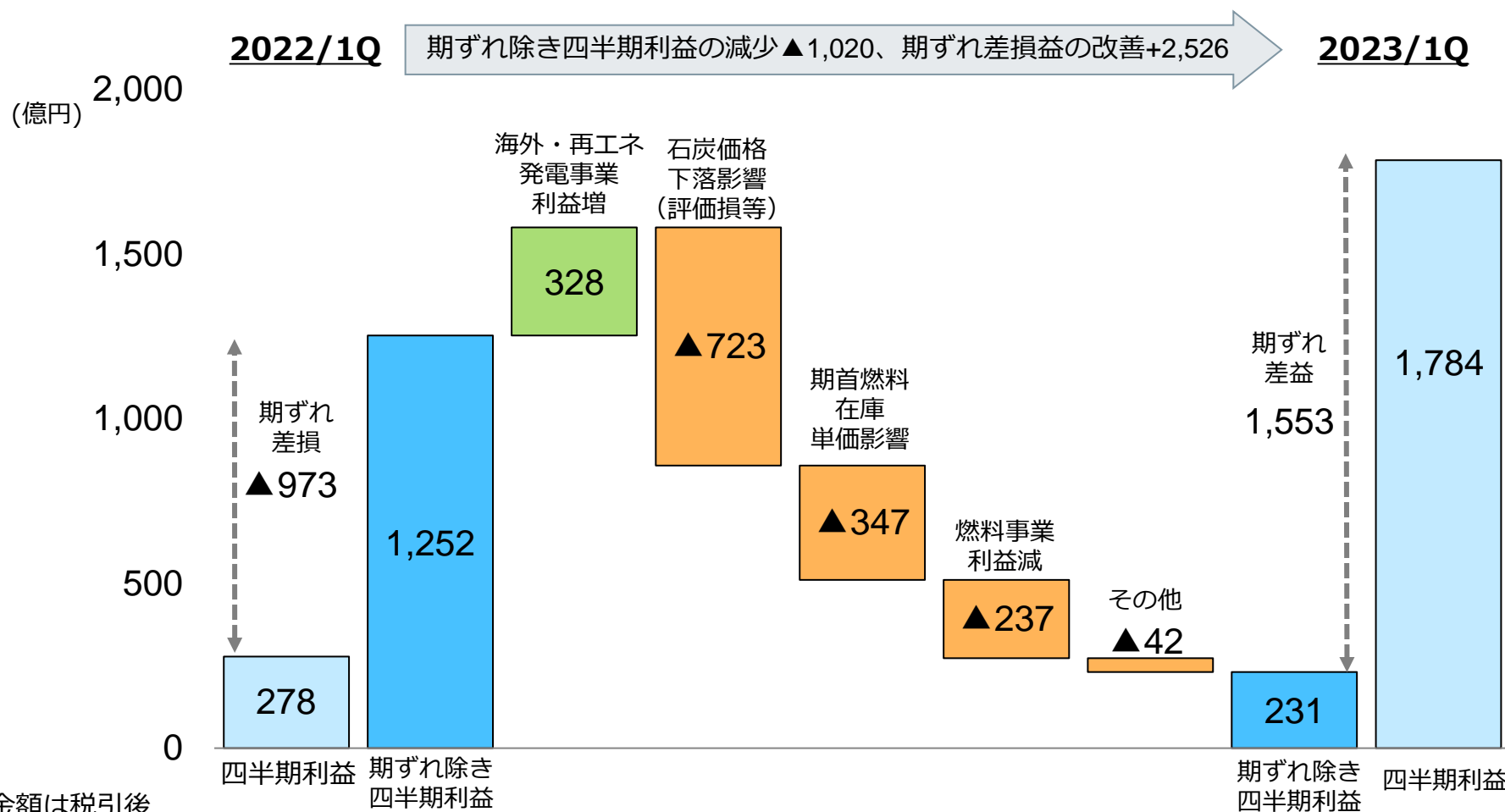
- 電力販売における収入単価の上昇等により、**前期比420億円増（4.7%増）の9,359億円**

## 【四半期利益】

- 四半期利益は、**前年度278億円から1,506億円増益の1,784億円**
  - ・ 期ずれ影響が差損から差益に転換（+2,526億円、▲973億円→1,553億円）
  - ・ 期ずれ除き四半期利益は減益（▲1,020億円、1,252億円→231億円）
- 期ずれ除き四半期利益は、海外・再エネ発電事業の利益増等があったものの、石炭価格下落の影響や期首燃料在庫単価影響、燃料事業の利益減等により減益

# 連結四半期利益の変動要因

- 期ずれ除き四半期利益は、海外・再エネ発電事業の利益増等があったものの、石炭価格下落の影響や期首燃料在庫単価影響、燃料事業利益減等により減益



# 連結損益計算書

(億円)

	2023/1Q(A)	2022/1Q(B)	増減(A-B)	主な増減要因
売上収益 (売上高)	9,359	8,938	420	・ 収入単価の増加
営業費用	7,057	7,943	▲885	・ 燃料費の減少
その他営業損益	250	0	250	・ 為替差損の減少 +121 ・ 持分法投資損益の増加 +116
営業利益	2,552	996	1,555	
金融収益	161	22	138	・ 受取利息の増加 +109
金融費用	207	473	▲265	・ 為替差損の減少 ▲281
税引前利益	2,505	545	1,960	・ 期ずれ差損益 +3,509(▲1,352→2,157) ・ 期ずれ除き利益の減少 ▲1,549(1,898→348)
法人所得税費用	474	▲147	621	
非支配持分に帰属する 四半期利益	246	414	▲167	
親会社の所有者に帰属 する四半期利益	1,784	278	1,506	

	2023/1Q(A)	2022/1Q(B)	増減(A-B)
販売電力量 (億kWh)	481	579	▲98
原油価格(JCC) (\$/b)	84.0	110.7	▲26.7
為替レート (円/\$)	137.4	129.6	7.8

※2023/1Qの原油価格は速報値

# 連結財政状態計算書

(億円)

	2023/1Q(A)	2022年度末(B)	増減(A-B)	主な増減要因
現金及び現金同等物	16,602	13,609	2,993	・ JERA単体等における増加
有形固定資産	23,765	23,878	▲113	
持分法で会計処理されている投資	11,428	11,127	301	
その他	39,124	43,108	▲3,983	・ 売掛金の減少 ▲2,320 ・ デリバティブ債権の減少(JERAGM等) ▲1,020
資産合計	90,921	91,723	▲802	
有利子負債	33,892	35,108	▲1,215	・ 借入金の減少 ▲1,627(子会社+145) ・ CPの減少 ▲320 ・ 社債の増加 +732
その他	34,061	36,218	▲2,156	・ デリバティブ債務の減少(JERAGM等) ▲1,000 ・ 買掛金の減少 ▲833
負債合計	67,954	71,326	▲3,372	
親会社の所有者に帰属する持分	22,893	20,228	2,664	・ 四半期利益 +1,784 ・ 為替換算調整勘定 +566
非支配持分	73	168	▲94	
資本合計	22,966	20,397	2,569	

# 連結キャッシュ・フロー

(億円)

		2023/1Q(A)	2022/1Q(B)	増減(A-B)
営業キャッシュ・フロー		4,882	▲2,812	7,694
投資キャッシュ・フロー	有形固定資産の取得	▲455	▲994	538
	投資有価証券の取得	0	▲60	60
	その他	170	62	108
		▲284	▲992	707
フリー・キャッシュ・フロー		4,597	▲3,805	8,402
財務キャッシュ・フロー	有利子負債の増減額	▲1,447	4,191	▲5,639
	配当金の支払額 <sup>※1</sup>	0	▲831	831
	その他	▲792	▲146	▲646
		▲2,240	3,213	▲5,454
現金及び現金同等物の増減額（▲は減少）		2,993	▲390	3,383

※1非支配株主への配当金の支払額を除く



# セグメント情報

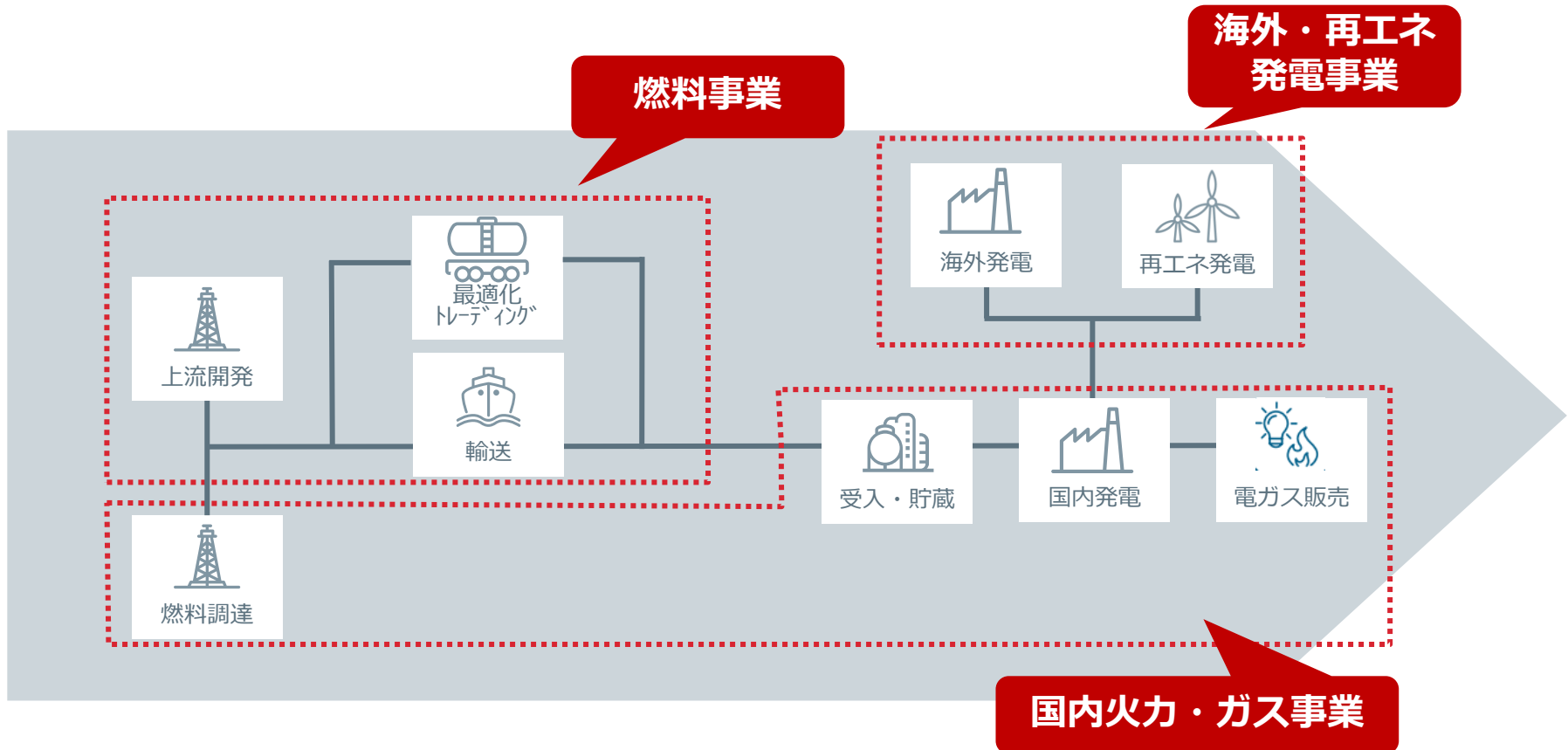
(億円)

	2023/1Q(A)		2022/1Q (B)		増減(A-B)		主な四半期損益 (期ずれ除き) 増減要因
	売上収益	四半期損益 (期ずれ除き)	売上収益	四半期損益 (期ずれ除き)	売上収益	四半期損益 (期ずれ除き)	
燃料事業	1,287	366	1,922	604	▲634	▲237	・JERAGM利益減等
海外・ 再エネ 発電事業	56	313	9	▲14	47	328	・フォルモサ2減損戻入益 +196 ・海外IPP事業の増益 +130
国内火力・ ガス事業	10,707	1,090 (▲462)	10,190	▲318 (655)	517	1,408 (▲1,118)	・石炭価格下落影響 (評価損等) ▲723 ・期首燃料在庫単価影響 ▲347 ・LNG売却関連損益 ▲95
調整額※	▲2,692	14	▲3,183	7	490	7	
連結財務 諸表計上額	9,359	1,784 (231)	8,938	278 (1,252)	420	1,506 (▲1,020)	

※調整額には、本社費用やセグメント間取引消去等の連結修正額を含む

# (参考) バリューチェーンとセグメント区分

- ▶ 燃料上流（ガス田の開発）から、燃料輸送、燃料貯蔵（燃料基地の運営）、発電、卸売まで、燃料・火力のサプライチェーン全体を保有
- ▶ セグメントとして、燃料上流事業等への投資、燃料輸送・燃料トレーディング事業を行う「燃料事業」、海外の発電事業や国内外の再生可能エネルギー発電事業等への投資を行う「海外・再エネ発電事業」、国内における電力・ガスの販売などを行う「国内火力・ガス事業」に区分



# 2023年度業績見通し

- 期ずれ除き当期利益は、前回予想と同様の1,500億円程度を見込んでいる
- 当期利益は、足元の燃料価格動向を踏まえた期ずれ差益の増加により、前回予想比500億円増の3,500億円程度を見込む
- 前提としている燃料市況の変動等により、利益が大きく変動する可能性 (億円)

	今回予想(A)	前回 (2022/4Q) 予想(B)	増減(A-B)	増減率(%)
当期利益	3,500	3,000	500程度	16.7
(内訳)期ずれ差損益	2,000	1,500	500程度	33.3
期ずれ除き当期利益	1,500	1,500	-	-

## 【参考：前年度実績との比較】

(億円)

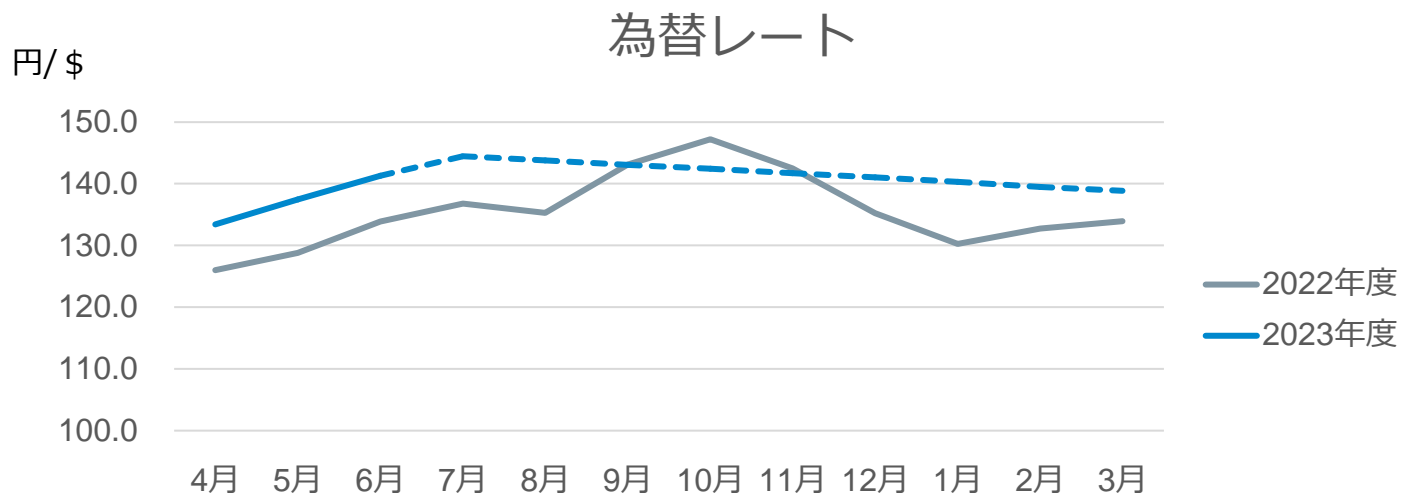
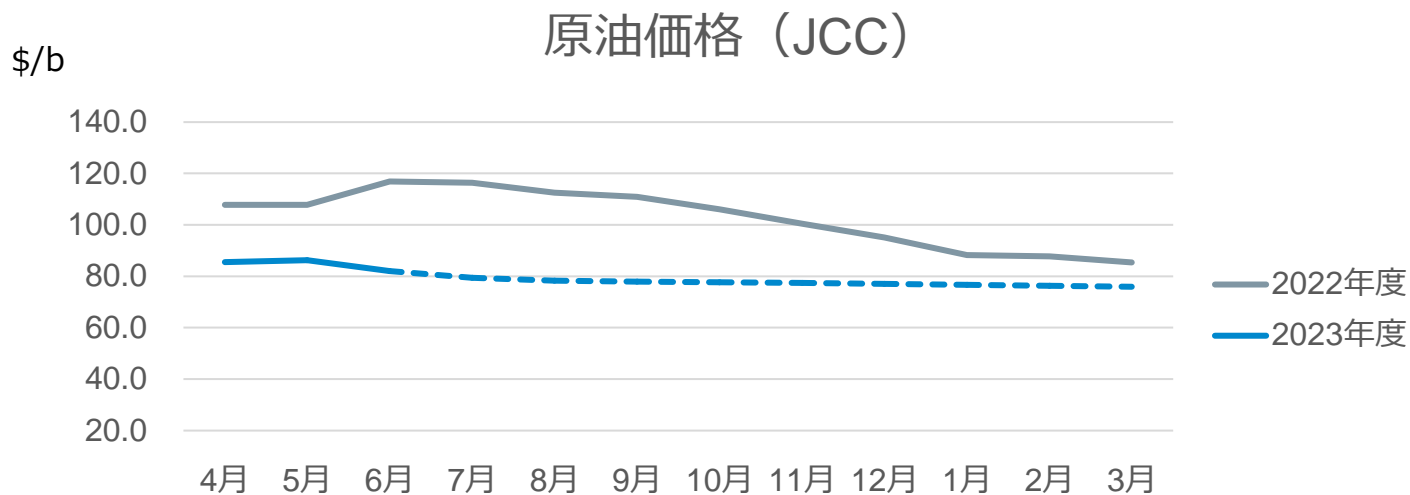
	今回予想(A)	前年度実績(B)	増減(A-B)	増減率(%)
当期利益	3,500	178	3,300程度	1,866.3
(内訳)期ずれ差損益	2,000	▲1,824	3,800程度	-
期ずれ除き当期利益	1,500	2,003	▲500程度	▲25.1

## 【主要諸元】

	今回予想	(うち6月以降)	前回 (2022/4Q) 予想	【参考】2022年度実績
原油価格(JCC) (\$/b)	79程度	77程度	77程度	102.7
為替レート (円/\$)	140程度	141程度	127程度	135.5

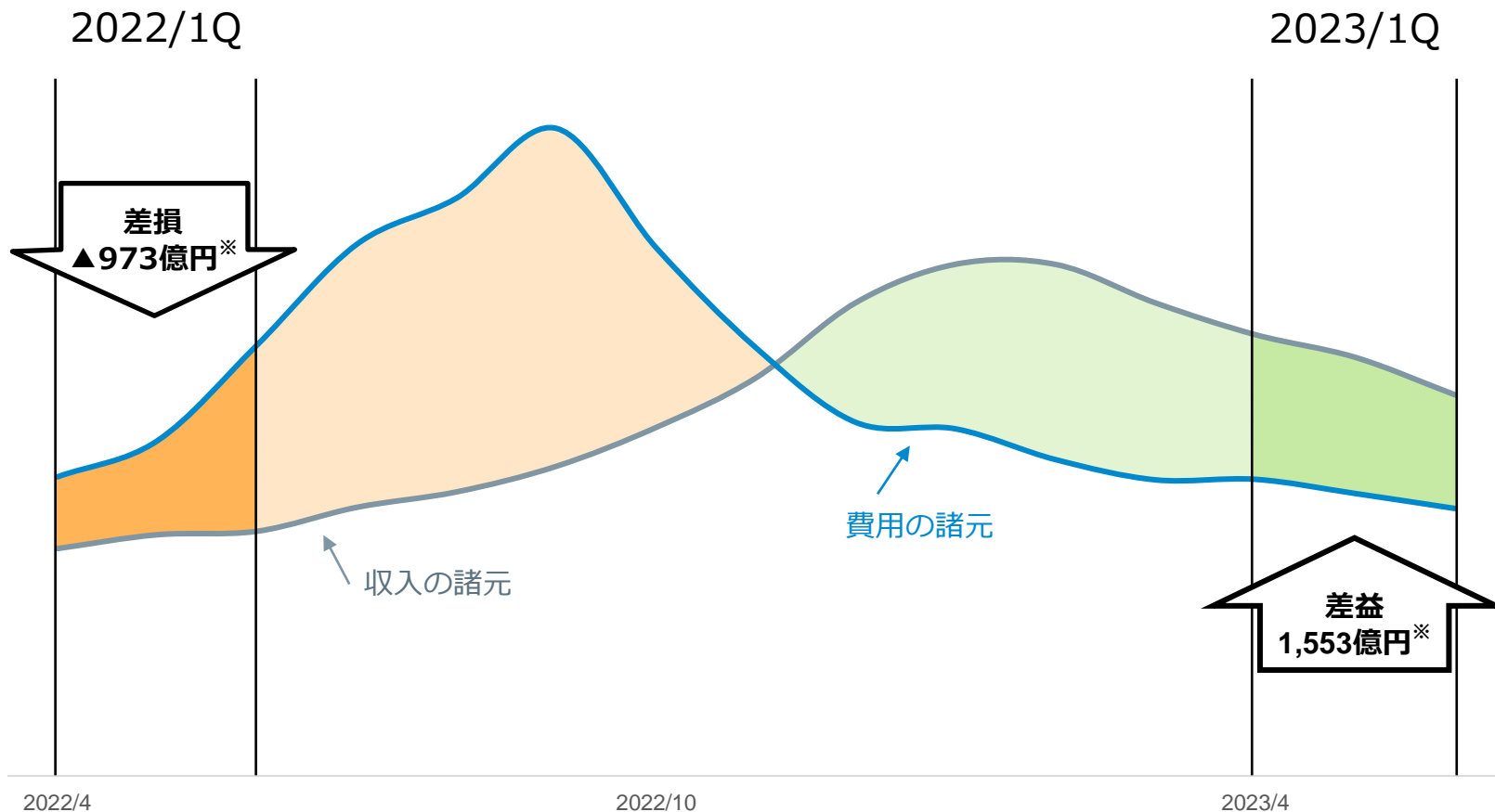
# 参考情報

# 原油価格・為替レート推移



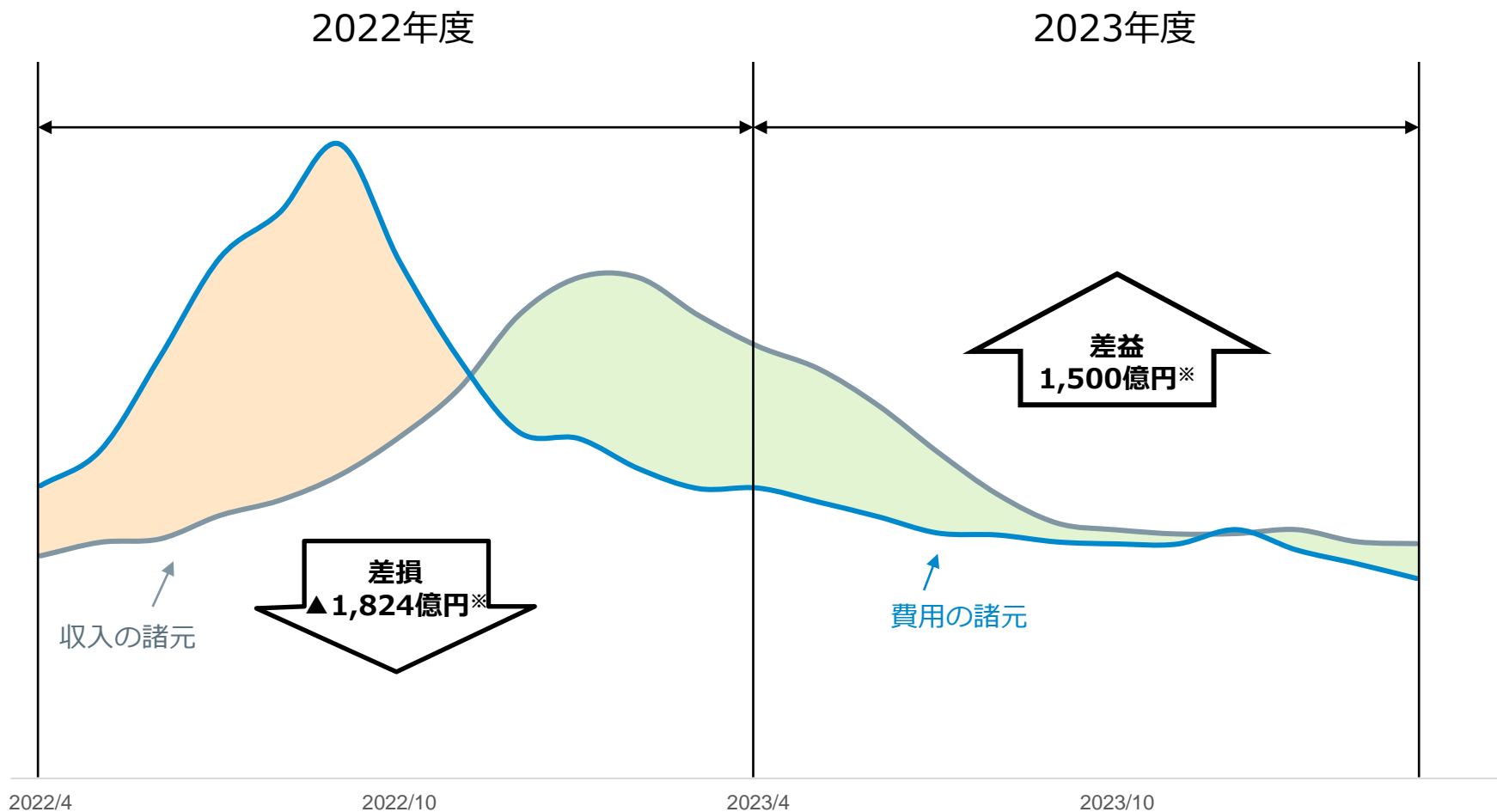
# 期ずれ影響のイメージ (2022/1Q – 2023/1Q)

- 燃料価格変動の影響を販売価格に反映する燃料費調整の仕組みにおいて、燃料価格の変動を販売価格に反映するまでの「タイムラグ」があるため、期間で区切った際には収支影響が生じる。
- 中長期的には収支影響はニュートラルとなる。



\*金額は税引後

# 期ずれ影響のイメージ（通期見通し）



\*金額は税引後

# 販売電力量・発電電力量の推移

## 【販売電力量（億kWh）】

	4～6月	7～9月	10月～12月	1～3月	合計
2023年度	481				481
2022年度	579	699	636	637	2,551

## 【発電電力量（億kWh）】

		4～6月	7～9月	10月～12月	1～3月	合計
2023年度		475				475
	LNG	362 (76%)				362 (76%)
	石炭	112 (24%)				112 (24%)
	重油・原油	0 (0%)				0 (0%)
2022年度		528	635	580	608	2,351
	LNG	417 (79%)	470 (74%)	439 (76%)	458 (75%)	1,784 (76%)
	石炭	112 (21%)	165 (26%)	140 (24%)	150 (25%)	567 (24%)
	重油・原油	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)



# 格付取得状況

## 【発行体格付けの推移】

